


東振化学株式会社は
化学品全般の原料を扱い
情報を提供する専門商社です



東振化学について

昭和23年（1948年）にロジン・テルペン油の精製を目的に設立した当社は
昭和30年に商社として再出発して以来
当時揺籃期にあった界面活性剤をはじめ、添加剤を専門に扱ってきました。
現在は添加剤で培った独自の視点で
化学品のあらゆる原料から製造機器まで皆様のニーズに合った製品をご提供致します。

※当写真は1948年会社設立時の福山工場（広島県福山市）

化学のチカラで人々の暮らしをサポート

ヒト、モノ、コトをつなぎ、社会をつなげる。

長年培った化学の知識・経験を軸に、
社会の変化やトレンドを捉え、新たな価値を創造する。

わたしたちは

化学のチカラで

社会と共に、未来へ向かって歩んでいきます。





21世紀を代表する専門商社に

化学原料商社という軸足、そして東振化学としてのスタイルをぶらさず、積極的に事業創出に挑む。
TEAM TOSHINとしてパートナー企業と共に
共感、共通、共有、共鳴、共同する
そんな唯一無二な価値ある企業を目指します。

社名	東振化学株式会社（英字表記：TOSHIN KAGAKU Co., Ltd.）
本社	〒101-0047 東京都千代田区内神田一丁目16番8号 内神田ミッドスクエア 5階 TEL. 03-6811-7460（代表）
大阪支店	〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町1丁目7番13号 トヤマビル4階 TEL. 06-6261-7741
URL	http://www.toshinkagaku.co.jp
事業目的	化学品原料の開発および販売
設立	昭和23年6月8日
資本金	9,500万円
役員	代表取締役社長：平野 淳 専務取締役：中村 信 取締役：館 哲也 取締役：酒井啓介 執行役員：藤本善久 執行役員：北川公大 執行役員：名里 豊

従業員数	42名（取締役を除く）
売上高	134億1千万円（2023年4月期） 119億4千万円（2022年4月期） 103億0千万円（2021年4月期） 111億1千万円（2020年4月期） 110億3千万円（2019年4月期） 108億1千万円（2018年4月期） 101億7千万円（2017年4月期）
決算	年1回、4月30日
取引銀行	みずほ銀行 八重洲口支店 三井住友銀行 東京中央支店 三菱UFJ銀行 八重洲通支店 みずほ銀行 船場支店
顧問弁護士	長島・大野・常松法律事務所

- 1948年** メーカーとして出発。松ヤニからロジン、テルペン油を精製する会社として東京都中央区京橋に本社を定め会社設立。広島県福山市に工場を開設。
- 1949年** ゴム軟化剤パイナールの製造。商工省ゴム皮革課の要請に協力。
- 1952年** ロジン・テルペン油のJIS規格工場に認定。
様々なロジン誘導体の研究・製造。
- 1953年** 商社機能も加える。
当時摇篮期にあった界面活性剤の販売及び農業用乳化剤の応用普及。
- 1955年** 本社を移転し、心機一転商社としての歩み始める。
国産松ヤニの枯渇により、工場を閉鎖 商社として、界面活性剤の応用開発に専心。本社、東京都中央区日本橋通。界面活性剤の知識を応用して、付加価値のある添加剤の開発及び用途拡大。流動パラフィン・粉末リグノスルホネートの国産化。塗料・化粧品・農薬等様々なジャンルの添加剤・助剤・変性改質剤の開発・安定供給。取引先のジャンルの拡大。化学業界全般を網羅し、素材メーカーとともに様々な素材を開発・提案する。
- 1964年** 大阪営業所開設（大阪府大阪市西区立堀北通）
- 1965年** 当年より、事業拡大に伴い、段階的に本社・大阪営業所ともに商業の中心地に移転。大阪営業所は現住所に定着。
- 1974年** 日本橋税務署より優良申告法人として表敬状授与。以来現在に至る。
- 1988年** 創業者田崎敏行勇退。後継者として平野伸之
- 1995年** 本社を東京駅八重洲北口より徒歩3分の現事務所に移転
- 2001年** 新たなジャンルへの進出、海外も含めたネットワークの確立を推進
- 2008年** 大阪営業所を大阪支店に。
- 2012年** 3代目代表取締役社長に平野淳、代表取締役会長に平野伸之就任。
- 2014年** 本社2階スペースにSalon de Toshinを開設。
- 2017年** 売上100億円突破
- 2020年** 本社を東京都千代田区内神田に移転

パーソナルケア
事業



スペシャリティ
ケミカル
事業



アグロケミカル
事業



フィルム
事業

●取扱い業界：

化粧品、香料、医薬品、動物医薬品、農薬、食品、環境保全、染料・顔料、塗料、インキ、粘・接着剤、シーリング剤、情報記録材、樹脂合成、樹脂加工、金属洗浄、金属表面処理、紙・パルプ、土木建設、石油開発、研磨剤、歯科剤、その他



Personal Care Group

パーソナルケアグループは化粧品、医薬品、香料製剤向け原料、また食品添加物など美容・健康・食など『人』に関わる化学品を取り扱っております。
お客様のテーマに沿った最適な提案により、製品設計をサポートします。

化粧品	<p>国内外の化粧品、医薬部外品原料を取り扱い、処方開発をお手伝いします。</p> <p>●取扱い剤：油剤、水系基剤、乳化剤、粉体、エキス、その他</p>
医薬品	<p>医薬品の添加物を取り扱っております。</p> <p>●取扱い剤：油剤、水系基剤、乳化剤、賦形剤、その他</p>
香料	<p>香料向けの溶剤、添加剤を取り扱っております。</p> <p>●取扱い剤：油剤、水系基剤、乳化剤、賦形剤、呈味料、その他</p>
食品添加物・健康食品	<p>食品素材、食品添加物、機能性食品素材を取り扱い、健康食品や添加物製剤の開発をお手伝いします。</p> <p>●取扱い剤： 油剤、水系基材、乳化剤、賦形剤、ゲル化剤、健康食品用機能性原料、その他</p>





Speciality Chemical Group

スペシャルティケミカルグループでは、コーティング向け原料をはじめ、
 様々な工業用途向けに最適な材料のご紹介と技術サポートを提供させていただきます。
 機能性原料も得意としており、製品への付加価値を高めさせて頂くことに力を入れています。

塗料・インキ業界

環境対応型添加剤から機能を付与する様々な原料を取り扱っております。

●取扱い剤：

増粘剤、タレ止め剤、沈降防止剤、消泡剤、レベリング剤、ハジキ防止剤、顔料分散剤、色別れ防止剤、アンチブロッキング剤、防汚剤、艶消し剤、防錆剤、ワックス、樹脂、溶剤、顔料、等



機能性原料各種

様々な工業製品の付加価値を高められる原料の一例になります。

●取扱い剤：

UV・EB硬化材料(モノマー・オリゴマー・反応性ポリマー・機能性ポリマー)、耐摩耗性向上剤、導電・帯電防止材料、意匠性・触感改良、屈折率制御、防虫・忌避剤、蓄熱・断熱材料、等





Agrochemical Group

アグロケミカルグループでは農薬用の原料を中心に、
飼料用乳化剤、肥料用固結防止剤、動物薬用原料を扱っております。
また、近年では輸入原料、原料の海外輸出のお手伝いもさせて頂いております。

農薬用原料

農薬に使用されます界面活性剤を中心に各種助剤を多数取り扱っております。

●取扱い剤：

界面活性剤各種（国内メーカー）、界面活性剤（海外メーカー）、バインダー、特殊キャリアー（セスキ炭酸ソーダ含む）、溶剤、植物油、増粘剤（ウェランガム含む）

肥料用固結防止剤

経時で固結してしまう尿素肥料や、硫安肥料の固結防止剤を中心に、界面活性剤を使用した固結防止をご提案いたします。

●取扱い剤：

N P K 肥料用固結防止剤、硫安肥料用固結防止剤

動物薬・飼料原料

動物薬原料は局方品を中心に、飼料用原料は乳化剤を中心に取り扱っております。

●取扱い剤：

P O E 脂肪酸エステル、P O E 硬化ひまし油系エステル、脂肪酸トリグリセライド、グリセリン、他





Film Group

長年蓄積してきた「フィルムの製造及び添加剤の技術」を有効活用し、
東南アジア各国より有利に「ポリエステル及びアルミ蒸着フィルム」を輸入。

これらをベースに特殊加工フィルムを輸出しております。

プラスチックフィルムに関する「製造及び加工技術」の専門部門です。

フィルム関連

- 取扱い剤：
 - ・取扱いフィルム：PET、PP、PE、ナイロン、他
 - ・フィルム用添加剤：防曇及び静防剤、PMMA系AB剤等、その他

各種加工

印刷、コーディング、ラミネート、スリット、断裁、エンボス、他

加工品例

レスキューブランケット（緊急災害用保湿断熱シート）
災害発生時などの緊急時に、体温の上昇・低下を防ぎ、風雨から身を守ります。軽
量かつコンパクトなサイズのため、保管・持ち運びに非常に便利です。

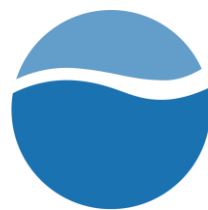
[仕様]

サイズ：2,250mm×1,250mm(折り畳み時80mm×80mm)

重量：50g

材質：アルミ蒸着ポリエステルフィルム





TOSHIN
東振化学株式会社